

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)八重樫本舗 伊勢原工場増築工事	階数	地上2F
建設地	伊勢原市歌川2丁目2-1、2-3、2-4、2-16	構造	S造
用途地域	準工業地域、法第22条区域	平均居住人員	120人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,112時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年1月 予定	評価の実施日	2020年9月18日
敷地面積	2,701㎡	作成者	藤井産業(株)
建築面積	1,757㎡	確認日	2020年9月18日
延床面積	3,319㎡	確認者	藤井産業(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 83% (38 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 83% (38 kg-CO₂/年・m²)

④上記+: 83% (38 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.4**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	工場施設として、騒音・振動等について、周辺環境に配慮した計画とした。 また、敷地周囲に中木と低木とをバランス良く配置し、良好な環境を演出する計画とした。 空調屋外機を屋上に設置し、設備機器が直接通りから見えない計画とした。	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
建築材料は、告示対象外の建材およびJAS・JIS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用し、空気質環境に配慮した。	将来の用途変更可能性などを考慮し、建物の階高や空間の形状・自由さについてゆとりある設計とした。	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮した。	ノンフロン断熱を採用し、汚染物質含有材料の使用を回避した。	ライフサイクルCO ₂ 排出率を83%とするなど、地球温暖化への配慮をした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される